



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ハウス オブ ローゼ
コード番号 7506 URL <http://www.houseofrose.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 神野 晴年
(氏名) 桑野 純也
配当支払開始予定日

TEL 03-5114-5800
平成24年12月6日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,014	△0.5	188	△25.1	193	△24.3	89	△63.5
24年3月期第2四半期	7,049	2.0	251	8.1	256	7.6	244	116.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	19.02	—
24年3月期第2四半期	52.04	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	8,722	5,545	63.6	1,179.34
24年3月期	8,833	5,549	62.8	1,180.06

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 5,545百万円 24年3月期 5,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	20.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	1.8	620	3.3	620	0.9	340	△8.5	72.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	4,703,063 株	24年3月期	4,703,063 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	448 株	24年3月期	422 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	4,702,616 株	24年3月期2Q	4,702,677 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期報告書に対するレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第2四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当四半期における国内景気は、復興需要等を背景として緩やかな回復基調にありましたが、世界景気の減速等を受け回復の動きに足踏みがみられるようになりました。小売業界におきましても復興需要や政策効果等が下支えする形で底堅く推移していた個人消費に陰りがみえ、特に夏以降は総じて厳しい経営環境となりました。

(直営店商品販売事業)

主力事業であるハウス オブ ローゼ化粧品販売事業では今期、「千客再来(せんきゃくさいらい)」のスローガンの下、新規顧客様の既存顧客化並びにリピート購入の促進を図ると共に、スキンケア販売を強化しロイヤルカスタマー様の増加を図っております。当四半期は上記施策の成果もあり、既存顧客数は前年同期より2.6%増と着実に増加いたしました。一方、新規顧客数につきましては、前期が広告宣伝効果も手伝い大幅に増加したことの反動で前年同期比6.9%の減少となり、その結果、総顧客数では2.4%減少いたしました。さらに春先の低気温や夏の猛暑といった天候不順により季節性商品の売上が伸びなかったことも影響し、ハウス オブ ローゼ直営店舗売上高は前年同期比で2.2%の減少となりました。

他の直営店商品販売事業を加えた当事業全体の売上高は、56億18百万円(前年同期比1.8%減)となりました。また育成途上にある海外ブランド商品販売店舗にかかる費用負担に加え、全社的な諸経費増加の影響もあり、営業利益は36百万円(前年同期比74.9%減)となりました。

(直営店サービス事業)

リフレクソロジー事業につきましては、4～5月が昨年の東日本大震災による売上減の反動で大きく売上増となりましたが、夏場は若干足踏み状態となりました。しかしその後、新客獲得をメインとした施策等の効果により売上高、顧客数共上昇に転じ、結果的に売上高は前年同期比3.2%の増加となりました。

カーブス事業は、店舗の規模及び環境に応じた施策や会員様とのコミュニケーションの更なる充実を図りつつ、育成途上にある店舗の強化に取り組んでまいりました。その結果、中間期の会員数は期初より1,000名以上の純増となり、売上高も前年同期比で23.9%と大きく増加いたしました。

当事業の売上高は8億65百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は1億28百万円(前年同期比71.6%増)となりました。

(卸販売事業)

ハウス オブ ローゼショップ及びコーナー向け卸売上高は、量販店コーナー向け売上高は微増したものの、個人オーナーショップ向け売上高が減少したためトータルでは前年同期比0.8%の微減となりました。一方、一般卸売上高は、引き続き通販事業者向け需要の増加を中心に前年同期比22.5%と増加し、その結果、当事業売上高は5億30百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は22百万円(前年同期比24.4%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は70億14百万円(前年同期比0.5%減)、経費面では売上原価率は低下しましたが、人件費や情報基幹システムの再編に伴うリース料など諸経費の増加により販売費及び一般管理費が前年同期より1.3%増加、売上高の減少も伴い営業利益は1億88百万円(前年同期比25.1%減)、経常利益1億93百万円(前年同期比24.3%減)、前年度は旧物流センターの土地売却益1億52百万円を特別利益に計上した関係もあり、当四半期純利益は89百万円(前年同期比63.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末より1億11百万円減少し、87億22百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末より2億92百万円減少し、48億84百万円となりました。これは主に現金及び預金2億93百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前事業年度末より1億81百万円増加し、38億37百万円となりました。これは主にリース資産1億75百万円の増加によるものであります。

負債合計は、前事業年度末より1億7百万円減少し、31億76百万円となりました。これは主に未払法人税等1億32百万円の減少によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末より3百万円減少し、55億45百万円となりました。これは主に利益剰余金が4百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回発表(平成24年8月3日決算短信)に記載の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,466,488	2,173,437
売掛金	1,002,792	910,294
商品及び製品	1,582,278	1,659,924
その他	126,054	141,301
流動資産合計	5,177,614	4,884,958
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	458,967	449,978
土地	1,415,905	1,415,905
リース資産（純額）	27,070	78,361
有形固定資産合計	1,901,943	1,944,245
無形固定資産	109,444	233,456
投資その他の資産		
差入保証金	858,576	862,895
その他	785,753	796,769
投資その他の資産合計	1,644,330	1,659,665
固定資産合計	3,655,718	3,837,367
資産合計	8,833,332	8,722,326
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,377,290	1,325,314
1年内返済予定の長期借入金	45,790	20,770
未払法人税等	232,611	100,149
賞与引当金	198,588	191,893
その他	534,894	471,001
流動負債合計	2,389,173	2,109,129
固定負債		
退職給付引当金	642,109	665,159
役員退職慰労引当金	146,838	144,718
その他	105,802	257,323
固定負債合計	894,749	1,067,201
負債合計	3,283,923	3,176,331

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,682	934,682
資本剰余金	1,282,222	1,282,222
利益剰余金	4,326,575	4,321,946
自己株式	△395	△428
株主資本合計	6,543,083	6,538,421
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,443	3,690
土地再評価差額金	△996,116	△996,116
評価・換算差額等合計	△993,673	△992,426
純資産合計	5,549,409	5,545,995
負債純資産合計	8,833,332	8,722,326

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,049,423	7,014,483
売上原価	1,986,751	1,954,258
売上総利益	5,062,672	5,060,225
販売費及び一般管理費	4,811,309	4,871,962
営業利益	251,362	188,262
営業外収益		
受取利息	2,438	2,000
受取配当金	1,731	1,846
不動産賃貸料	1,052	800
その他	1,390	2,448
営業外収益合計	6,612	7,095
営業外費用		
支払利息	1,164	943
不動産賃貸原価	573	522
営業外費用合計	1,738	1,465
経常利益	256,236	193,892
特別利益		
固定資産売却益	152,396	—
特別利益合計	152,396	—
税引前四半期純利益	408,633	193,892
法人税、住民税及び事業税	135,671	91,301
法人税等調整額	28,241	13,167
法人税等合計	163,913	104,469
四半期純利益	244,719	89,423

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。